

2018-2019年度 財団せせらぎ 助成金使用報告書

| | | | |
|--|--------------|------|-----------|
| 所属 | 立命館大学 産業社会学部 | 助成金額 | 200,000 円 |
| 氏名 | 富永京子 | | |
| 研究や活動等のテーマ（申請書に記入した内容を記入すること。） | | | |
| 「若者が社会について語る場」としての雑誌投稿・ラジオ聴取の再検討 | | | |
| 助成金の使用実績の概要（日本語で記入すること。図・グラフ等の記載は必須ではない。） | | | |
| <p>本研究では、主として2018年10月より2019年3月、名古屋・東京・大月・京都・大阪での調査を行った（調査費が助成金額を上回ったため、一部、他の民間助成金との合算により調査費を執行している）。2019年4月より研究代表者がオーストリア・ウィーンに転居したため、助成期間前半（2018年10月より2019年3月）に調査を集中的に行い、助成期間後半（2019年4月）以降は調査データの分析を中心的に行った。</p> <p>東京での調査は主に国会図書館での文献渉猟による。主として資料『ビックリハウス』のコーナー「メディア・ジャパン」の内容を検討した。ここから申請者は、1970年代初頭の若者たちを取り巻いていた「政治へのナイーブさ」が徐々に「嘲笑・冷笑する対象としての政治」へと変遷を遂げていることが明らかになった。ここから本研究は、『ビックリハウス』のその後の展開を形作る一つの流れとして、当該雑誌の読者らが編集者となった『login（のちに「週刊ファミ通」）』読者コーナーを検討し、分析を行い『年報社会学論集』と『ソシオロゴス』に雑誌論文二報として投稿した。『ソシオロゴス』に投稿した論考は公刊されたが、『年報社会学論集』に投稿した論考は2019年度査読に通過しなかったため、再度修正して現在投稿し、査読中である。</p> <p>また、大月・名古屋・京都・大阪においては、『オールナイトニッポン』『ビックリハウス』読者（リスナー）・製作者（編集者・作家）に対する聞き取り調査を行った。読者たちは個々の投稿のレベルのみならず、キャリアに関しても編集者たちを「規範」とする。具体的には、進学・就職の際に上京し、製作者たちとのネットワークを駆使して編集者・作家といった職業になることで若者文化の再生産に寄与する。1970年代における若者文化の享受者たちが1980年代以降、ラジオやテレビ、雑誌媒体の担い手となるものの、その過程において政治的・社会的な発言は「エンターテインメント」の中のイジリやからかいの素材として見られ、直接に論じられたり、議論されるということはなくなっていくのである。</p> <p>申請者は本研究を通じて、1970年代においてわずかながらに存在した政治・社会について語る場の存在は、1980年代において消失したという先行研究の議論を踏襲するものの、その理由是对抗文化から消費文化への接続でなく、若者文化における「政治」の位置の変化と「対抗文化」の塗り替えにあることを明らかにした。</p> | | | |
| 助成金の使用金額及び使途 | | | |
| <p>調査渡航宿泊費（京都-大月、京都-東京）：渡航費 121,010 円、宿泊費 70,000 円 （宿泊費は立命館旅費規定により 12,000 円と定額にして執行した）</p> <p>消耗品費：7,936 円（ふせん、ノート、マーカー、模造紙、カード等。KJ 法によるデータ処理に使用）</p> <p>書籍購入費：799 円（新書を購入。他助成による執行を中心としたためほぼ使用せず）</p> <p>通信費：2,260 円（インフォーマントへの文字起こし送付料金）</p> <p>印刷費：710 円（研究会報告レジュメ・学術誌論文の印刷料金）</p> <p>合計：202,715 円</p> | | | |
| 助成金を使用した成果に関する発表（インターネットに公表されている場合は URL を記載すること。） | | | |
| <p>【雑誌投稿論文】 富永京子, 2019 「メタゲームとしての雑誌投稿」『ソシオロゴス』43号. 富永京子, 2020 「『社会運動する若者』はどのように存在しうるのか?」『社会文化研究』22号. Kyoko Tominaga, 2020, "Selfishness: Barriers to Participation in Social Movement in Japan" Guest lecture in the Vienna University, Oct, 20, 2020.</p> <p>【新聞記事】 富永京子のモジモジ系時評, 2019年, 「変わらない『ハガキ職人』」『朝日新聞東京本社版』(2019.9.7) https://digital.asahi.com/articles/DA3S14169898.html 富永京子のモジモジ系時評, 2019年, 「ラジオから『時代の空気』」『朝日新聞東京本社版』(2019.10.5) https://digital.asahi.com/articles/DA3S14207493.html</p> | | | |